

 <p>進路通信</p> <p>みはるかす</p>	<p>第 5 号</p> <p>2020年6月1日発行</p> <p>前南進路指導部</p>
--	--

1 昨年度の入試結果を踏まえて ～ 現役国公立大学60名 難関私大（早慶上智ほか）にも合格～

■国公立大学合格概況

センター試験最後の実施年度で、浪人したくない受験生が多く、超安定志向で入試が厳しくなるといわれるなか、昨年度の卒業生は大健闘を見せてくれました。

国公立大学の現役合格は60名（国立大学に24名、公立大学に36名）でした。本校としては久々（14年ぶり！）の60名の大台に乗ることができました。**群馬県内の群馬大学に15名、高崎経済大学に17名、群馬県立女子大学に4名、群馬県民健康科学大学に3名、前橋工科大学に2名の合計41名**と国公立大学合格の約70%を占めました。関東圏を中心に、北は東北、南は九州にわたって積極的な受験が見られ、埼玉大学に4名、東京都立大、宇都宮大学、信州大学、秋田大学、北九州市立大学などに合格者を出しています。

<分析>

この学年は最後まで科目を絞らず、中期・後期の受験まで諦めずに取り組んだ生徒が多かったことが特徴です。中期・後期で18名の合格者を出したことは過去に見られなかったことです。センター試験の自己採点でE判定でも前向きにチャレンジして合格を勝ち得た生徒もいました。在校生のみなさんも最後まで諦めない姿勢を持ち続けてほしいと思います。

■私立大学合格概況

私立大学の定員厳格化と来年度からスタートする新テストの影響で、今年度も東京23区内の私立大学への合格は厳しいものになると予測されましたが、着実に力をつけて、合格を勝ち得ました。**早稲田大学・慶応大学・上智大学、明治大学、青山学院大学、法政大学、立命館大学、関西学院大学など難関私立大学への合格者が出ています。**日本・東洋・駒沢・専修大学にも前年比で合格者数が伸びています。

県内の大学進学者数は53名です。高崎健康福祉大学と共愛前橋国際大学へ進学した者はそれぞれ14名で、次いで群馬パース大学に6名が進学しています。

<分析>

希望の大学に合格した生徒の特徴は第1志望を早く決め、対策に乗り出していました。難関私大の合格者の特徴は安定した学力だけでなく、英語力が高かったことがあげられます。私立大学の多くが3教科と科目数が少ないため、得意な生徒が集まります。1科目でも不得意科目があれば、合格は遠のきます。私大の定員の厳格化は継続しますので、特に都心部の私大は今年度もハイレベルな争いになることが予想されます。私大志願者は英語を中心により3教科すべてにおいて高い学力を身につけることが合格への近道になります。

2 大学入試共通テストとは？

昨年末に「共通テストの記述式の見送り」や「英語民間試験導入の廃止」などのニュースが報道され、不安と不信とが入り交じったところに、新型コロナウイルスによる影響も重なり、入試に関して先が見通せず、不安に感じている生徒・保護者の方も多いためと思います。そこで今年度導入される大学入試共通テストについて確認してみましょう。

1 全問マークシート方式 今年度は1/16(土)、17(日)に実施

- 志望する大学に合わせて、必要な科目を選択して受験します。
- 一般選抜の国公立大では必須となります。
- 私立大でも共通テスト利用型の入試を行う大学が多くあります。

2 「英語」が大幅な変更

①リスニングの比重が大きくなる。

- 「リーディング100点、リスニング100点」に変更。

(センター試験は「筆記200点、リスニング50点」)

※大学ごとに係数をかけて利用するため、実際の配点は異なります。

志望校の入試科目・配点をよく確認しておきましょう。

	リーディング	リスニング	
例) 群馬大学・県民健康科学大	4	1	
高崎経済大学・県立女子大	1	1	
前工大	未発表		(4.28 現在)

②リーディングでは読解問題のみ。

- 発音・アクセント・文法・語法の単独問題がなくなり、全て読解問題に変わります。
- 手紙やメール、WEB 広告、雑誌、物語文や身近な社会的話題についてなど、様々な文章が扱われます。
- 内容については身近な話題が多いのですが、まとまった文章をたくさん読む必要があります。これまで同様に読みとる力が大切になります。

3 「数学ⅠA」の試験時間が変更

- 数学ⅠAは試験時間が60分から70分へ変更。

4 思考力・判断力・表現力をより重視した出題へ

- 知識・技能を問うだけでなく、それらが実社会の場面でどう使えるかといった思考力・判断力・表現力を問う出題が増えます。
- 暗記では対応できない問題が増えることになるため、日ごろから何故そうなるのかと考えながら勉強をしていくことが大切です。

5 今、やっておくべきこと

<3年生>

- 志望校・併願校の入試科目と配点を確認（「共通テストと2次試験の配点比率」）
- 授業を大切にして、家庭学習平日5時間以上を目標に努力しよう！

<1・2年生>

- 目の前の課題に向き合って、しっかりと基本となる学力を身につける。
これが合格への近道！